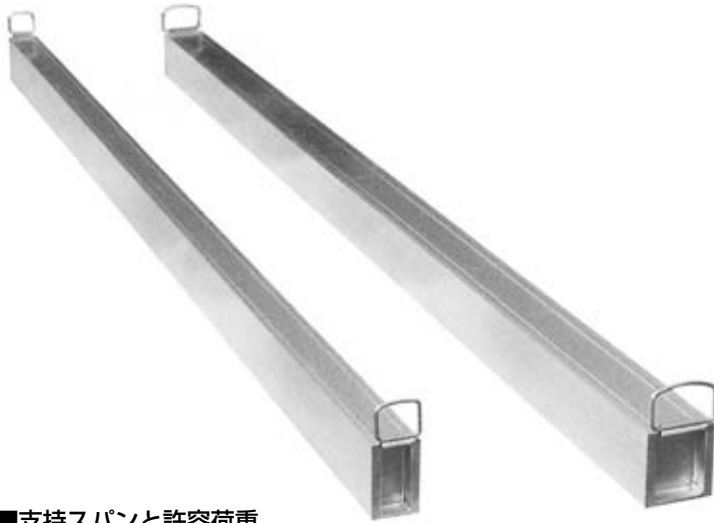
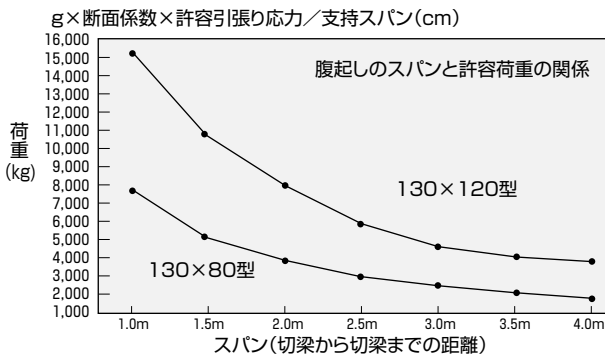


アルミ腹起し

軽くて丈夫、そしてなにより安全性がちがいます。



■支持スパンと許容荷重



■主要諸元

型 式	断面形状 (mm)	重量 (kg)	断面積 (cm ²)	断面二次モーメント (cm ⁴)	断面係数 (cm ³)	ヤング率 (kg/cm ²)	材 質
130×80×4000		24.8	22.5	249.4	60.84	0.7×10 ³	A6ND1S-T6 (JIS H410D) 引張強さ 2,700kg/cm ² 以上 (26,500N/cm ² 以上)
130×80×3000		18.8					
130×80×2000		12.7					
130×80×1800		11.5					
130×120×4000		34.3	31.1	732.2	120.00	0.7×10 ³	耐力 2,400kg/cm ² 以上 (23,500N/cm ² 以上) 伸び 8%以上
130×120×3000		25.9					
130×120×2000		17.5					
130×120×1800		15.9					

扱いやすさに差がでます。

■特徴

- 土が入り込まないキャップ付き。
- 金具ハンドル付きで持ち運びもラクラク。



■腹起し材強度 (F=日本建築学会設計基準値)

許容引張応力	$f_t = F/1.5$ $f_t = 2,400/1.5 = 1,600 \text{ kg/cm}^2$
許容剪断応力	$f_s = F/1.5\sqrt{3}$ $f_s = 2,400/1.5\sqrt{3} = 923 \text{ kg/cm}^2$